

Number 1 OFFICIAL RULE

UMA

『UMAルールとは』

①ストリートに最も近い格闘技である

アンダーグラウンドを含めたあらゆる選手が輝けるルールである。

反則行為は最小限の何でもありルール。

“実戦”を重視する為、寝技なしのグラウンド5秒。

②よりアグレッシブな方が勝利する

= 判定の際 =

試合終了まで攻め続けていたかどうか、主に打撃での攻撃がアグレッシブであるという基準となる。

テイクダウンは判定のポイントとはならない。

その全ては3名のジャッジにより公正に判断されます。

【試合時間】

シングルマッチ：3分1R(延長1分1R)

トーナメント/タイトルマッチ：3分/1分2R(延長1分1R)

【装着防具等】

グローブはナンバーワン指定グローブとする。

マウスピース、ファールカップ

尚、ヴァンテージは強制ではないが手首は十分に保護することをすすめる。

ヴァンテージを巻く場合、レフェリーによるヴァンテージチェックを義務付ける。

顔、耳部分以外へのオイル・ワセリンの仕様は禁止とする。

※シューズは禁止とする。

【着衣】

コスチュームは基本的に自由ではあるが、清潔で動きやすく、ファスナー・ボタン・ポケットのついてない物とする。

紐がついてるパンツは試合の妨げにならぬよう、テープ等で固定しておく。

コンタクトレンズ・ピアス・ネックレスその他、

大会主催者が不適切と判断したものを身につけての出場は禁止とする。

【有効打】

●パンチ ●キック ●肘打ち ●膝取り ●頭突き ●拳打

【有効技】

●フロント/バックチョークスリーパー

【反則定義】

●目つき(サミング) ●金的 ●噛みつき ●衣類を掴む行為 ●サッカーボールキック ●噛みつけ ●バスター

●ロープを掴む行為 ●髪の毛・指・鼻を掴む行為 ●後頭部・中枢部に対する攻撃 ●ブレイク後の攻撃

●4点ポジションからの、顔面及び頭部への膝蹴り及び蹴り上げ

【失格定義】

グラウンド状態(4点ポジション含む)での、顔面・頭部への蹴り上げ、顔面・頭部への踏みつけは即失格。

相手がグラウンド状態での顔面・頭部への膝蹴りは、即失格。

(グラウンド状態の攻撃は打撃のみ5秒間の攻撃を認める)

レフェリーに対しての侮辱行為、セコンドが運営を妨げた場合。

【判定定義】

勝者判定はジャッジ3名によるシステム制とする。

もう一方の選手がニュートラルコーナーに着いてからのコール

【判定基準】 ※以下の基準を優先して考慮します

①ダウン数 > ②ダメージ > ③的確な攻撃(クリーンヒット) > ④アグレッシブ度(攻勢点) > ⑤リングジェネラルシップ(ペース支配)

【テクニカルノックアウト(TKO)】

原因が偶発制による負傷のため、試合続行不可能とレフェリーが判断した場合。

試合中にセコンドタオルを投入した場合、レフェリーストップ、ドクターストップ・主催者ストップ・ギブアップ

【注意】

大会に参加するにあたり、事前に医師によるドクターチェックを義務づける。

大会開催前、2ヶ月以内に失神及びKO負けした選手は大会に参加することを認めない。

Number 1 UMA

-KICK & KIDS- キック&キッズルール

【試合時間】

2分2ラウンド ※インターバル1分
延長なしのマストシステム

【装着防具等】

=大人=

- ・グローブ (12oz or 10oz or 8oz) 体重により決定
- ・ファールカップ/マウスピース (※各自用意)

=キッズ=

- ・ヘッドギア (大会側が用意)
- ・レガース (大会側が用意)
- ・グローブ (12oz or 10oz)
- ・ファールカップ/マウスピース (※各自用意)

【有効打】

パンチ、キック、ヒザ蹴りのみの攻撃が有効な立技格闘技
※キャッチ禁止
※ヒジ攻撃や首相撲は全面禁止

【反則技】

- (1)相手選手に抱きつく(クリンチ)、密着する行為
- (2)相手選手の首に、両手および片手を引っ掛ける行為(首相撲を含む)
- (3)相手選手の手足を掴む行為
- (4)肘打ち
- (5)頭突き(バッティング)
- (6)オープンブロー
- (7)故意による金的攻撃(ローブロー)
- (8)投げ技(タックルやサバ折りを含む)
- (9)関節技
- (10)噛み付き、目潰し(サミング)
- (11)倒れた相手選手に対する攻撃、背後からの攻撃
- (12)ローブを掴んでの攻撃
- (13)「ブレイク」「ストップ」後、レフェリーが試合続行を命じる前の攻撃
- (14)セコンドのスポーツマンシップに反する、応援や相手選手に対する中傷や侮辱する言動
- (15)顔面・頭部へのヒザ蹴り (※KIDSのみ)

【勝敗】

■勝敗はKO勝ち、TKO勝ち、判定勝ち、引き分け、失格によって決定する
判定はマストシステムを採用する

【判定基準】

- ①ダウン数 > ②ダメージ > ③的確な攻撃 (クリーンヒット) > ④アグレッシブ度 (攻勢点) >
⑤リングジェネラルシップ (ペース支配)

Number 1
P R E S E N T S

A-KNUCKLE

8.27.SUN 市原市臨海体育館

- ☑ Number 1内で行われる試合です。
- ☑ 3分1R 延長1分。
- ☑ オープンフィンガーボクシングルール。
- ☑ 1RにスリーノックダウンでTKO。
- ☑ ダウンは18カウント。
- ☑ 戦歴によってA, B, Cでクラスを分ける。
- ☑ バック&ブローは禁止です。



▲ エントリーはこちらから